

■旅館業の平成28年度の施設数、7万9,842施設

厚生労働省は、10月26日、「平成28年度衛生行政報告例」を公表しました。

これによると、平成28年度末の全国のホテル・旅館等の旅館業の施設数は、7万9,842施設。そのうちホテル営業が10,101施設（869,810室）、旅館営業が39,489施設（691,962室）となっています。

近年、旅館業全体では施設数の減少傾向が続いていましたが、平成28年度は増加に転じ、平成27年度比で1,323施設の増加（1.7%増）。

内訳をみると、ホテル営業は、この数年の増加傾向が加速しており平成28年度は前年度比で134施設増加（1.3%増）。客室数も前年度比で23,478室の増加（2.8%増）。

一方、旅館営業は、施設数・客室数ともに減少傾向が続いており、平成28年度は前年度比で1,172施設の減少（2.9%減）、9,694室の減少（1.4%減）。

また、簡易宿所営業は、民泊の影響もあり増加傾向を強め、平成28年度は前年度比で2,390施設の増加（8.8%増）となっている。

<旅館業の施設数（客室数）の推移>

	平成10年度 (1998)	20年度 (2008)	22年度 ※ (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)	27年度 (2015)	28年度 (2016)
旅館業	94,910	84,411	81,087	81,404	80,412	79,519	78,898	78,519	79,842
ホテル営業 (客室数)	7,944 (595,839)	9,603 (780,505)	9,710 (803,248)	9,863 (814,355)	9,796 (814,984)	9,809 (827,211)	9,879 (834,588)	9,967 (846,332)	10,101 (869,810)
旅館営業 (客室数)	67,891 (974,036)	50,846 (807,697)	46,906 (764,316)	46,196 (761,448)	44,744 (740,977)	43,363 (735,271)	41,899 (710,019)	40,661 (701,656)	39,489 (691,926)
簡易宿所営業	25,150	23,050	23,719	24,504	25,071	25,560	26,349	27,169	29,559
下宿営業	1,869	912	752	839	801	787	771	722	693

※平成22年度は、東日本大震災の影響により（平成23年調査）、宮城県の仙台以外の市町村、福島県の相双保健福祉事務所管轄内の市町村が含まれていない。

<平成27年度比>

	27年度 (2015)	28年度 (2016)	平成27年度比	
			増減数	増減率 (%)
旅館業	78,519	79,842	1,323	1.7
ホテル営業 (客室数)	9,967 (846,332)	10,101 (869,810)	134 (23,478)	1.3 2.8
旅館営業 (客室数)	40,661 (701,656)	39,489 (691,962)	△1,172 (△9,694)	△2.9 △1.4

※無断複製、転載を禁じます。©株式会社テイダン